



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2533 URL <http://www.oenon.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長井 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長

(氏名) 牛込 真澄

TEL 03-3575-2777

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	60,232	0.7	1,215	△25.6	1,196	△22.9	518	△37.7
24年12月期第3四半期	59,827	2.6	1,633	14.2	1,550	11.7	832	159.5

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 683百万円 (△27.5%) 24年12月期第3四半期 943百万円 (203.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	8.26	—
24年12月期第3四半期	12.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	52,118	20,615	35.3
24年12月期	59,827	20,474	30.4

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 18,401百万円 24年12月期 18,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	7.00	7.00
25年12月期	—	—	—		
25年12月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	0.7	2,450	△14.3	2,400	△13.4	1,100	△12.1	17.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	65,586,196 株	24年12月期	65,586,196 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	2,833,268 株	24年12月期	2,823,701 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	62,755,922 株	24年12月期3Q	64,541,168 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
（1）四半期連結貸借対照表	6
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
（3）継続企業の前提に関する注記	10
（4）セグメント情報等	10
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

○第3四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日から9月30日)におけるわが国経済は、経済政策の期待感から、株価の上昇や消費マインドに上向きが見られるなど、緩やかな回復基調を示しております。一方で、円安による輸入価格の高騰や海外景気の下振れなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

酒類業界におきましても、原材料価格の高騰やエネルギー価格の不安定さなどが企業収益に影響を及ぼす大きな要因となっております。また、依然として消費者の節約志向や低価格志向が強く、厳しい経営環境が続く状況となっております。

このような経営環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、60,232百万円(前年同期比0.7%増)と過去最高となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費の低減に努めたものの、円安による輸入価格の高騰、原材料価格やエネルギー価格の上昇等が大きく影響し、営業利益は1,215百万円(前年同期比25.6%減)、経常利益は1,196百万円(前年同期比22.9%減)となりました。四半期純利益については、前年同期に地方自治体からの補助金等を特別利益に計上していたため、518百万円(前年同期比37.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

【酒類事業】

酒類事業については、お客様起点の発想に立った商品開発を第一に考え、「安心」・「安全」が評価されているプライベートブランド商品(PB商品)を積極的に展開しました。しかしながら、一部飲食店の閉鎖による売上の減少もあり、酒類事業合計の売上高は52,824百万円(前年同期比0.8%減)となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の低減に努めたものの、円安による輸入価格の高騰、原材料価格やエネルギー価格の上昇が大きく影響し、営業利益は115百万円(前年同期比84.6%減)となりました。

酒類事業のうち焼酎においては、甲類焼酎がPB商品を中心に好調に推移したものの、乙類焼酎が減少したことにより、焼酎全体の売上高は28,666百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

チューハイ、カクテル等の低アルコール飲料においては、アルコール分高めのストロングを追加した「直球勝負」などが堅調に推移いたしました。また、7月に発売したノンアルコール飲料「ノンアルタイム」が好調に推移しており、売上高は5,635百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

清酒においては、市場縮小の影響を受け、売上高は5,167百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

合成清酒においては、需要の減少により、売上高は2,688百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

アルコールにおいては、甲類焼酎や清酒等に使用される酒類原料用アルコールが増加したため、アルコール全体の売上高は4,687百万円(前年同期比1.6%増)となりました。

洋酒では、梅酒において、しそ焼酎「鍛高譚(たんたかたん)」と同じ原料を使用した「鍛高譚の梅酒」が好調に推移し前年同期を上回りました。しかしながら、紙パック商品の減少等により、梅酒全体の売上高は前年同期と比較して減少いたしました。

ワインにおいては、手軽で値頃感のある紙パック商品の他、初代世界最優秀ソムリエのジャン＝リュック・ブトー氏が選定したワイン「ブトー・セレクション」などが好調に推移したため、ワイン全体の売上高は前年同期と比較して増加いたしました。

その他の洋酒においては、P B商品のウイスキーが好調に推移したため、売上高は増加いたしました。

その結果、洋酒全体の売上高は4,716百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

その他については、飲食店の売上が減少した結果、売上高は873百万円(前年同期比17.7%減)となりました。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業については、菓子用やビール用コーングリッツ等が好調に推移したことにより、売上高は3,156百万円(前年同期比8.1%増)となりました。しかしながら、利益面では、原材料価格の上昇が大きく影響し、23百万円(前年同期比84.8%減)となりました。

【酵素医薬品事業】

原薬では、ジェネリック医薬品原薬の高脂血症治療用原薬や糖尿病治療用原薬が減少したため、売上高は減少いたしました。

診断薬では、便潜血検査試薬等の減少により、売上高は減少いたしました。

しかしながら、酵素では、乳糖分解酵素(ラクターゼ)が乳製品の甘味やなめらかさを向上させる効果も評価され、海外における販売が大幅に増加したため、酵素医薬品事業全体の売上高は3,034百万円(前年同期比18.7%増)、営業利益は951百万円(前年同期比74.6%増)と過去最高となりました。

【不動産事業】

不動産事業は、賃貸借契約の減少があったため、売上高は286百万円(前年同期比2.3%減)となり、営業利益は201百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

【バイオエタノール事業】

バイオエタノール事業については、販売数量の増加や販売単価の上昇により、売上高は879百万円(前年同期比16.5%増)と増加いたしました。一方で利益面では、原料米単価の高騰が大きく影響し、82百万円の営業損失(前年同期は32百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、52,118百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,709百万円の減少となりました。これは主に季節要因による売上高の減少により、受取手形及び売掛金等が減少したことによるものであります。

負債につきましては、31,503百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,849百万円の減少となりました。これは主に未払酒税及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、20,615百万円となり、前連結会計年度末と比較して140百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金及び利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、酒類事業における業績の進捗状況、原料米等の原材料価格の高騰などの動向を踏まえ、平成25年2月8日に公表した予想数値に対して、以下のとおり修正いたします。

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 87,000	百万円 2,950	百万円 2,800	百万円 1,300	円 銭 20.71
今回発表予想(B)	86,000	2,450	2,400	1,100	17.53
増減額(B-A)	△1,000	△500	△400	△200	—
増減率(%)	△1.1	△16.9	△14.3	△15.4	—
(ご参考)前期実績 (平成24年12月期)	85,367	2,859	2,772	1,251	19.52

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比較して、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ33百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,572	1,055
受取手形及び売掛金	23,655	14,346
有価証券	—	2
商品及び製品	6,459	7,379
仕掛品	336	447
原材料及び貯蔵品	1,254	1,514
繰延税金資産	833	726
その他	890	964
貸倒引当金	△40	△16
流動資産合計	34,962	26,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,349	25,576
減価償却累計額	△16,728	△17,115
建物及び構築物（純額）	8,621	8,460
機械装置及び運搬具	30,695	31,726
減価償却累計額	△26,815	△27,120
機械装置及び運搬具（純額）	3,880	4,605
その他	2,395	2,323
減価償却累計額	△2,060	△2,082
その他（純額）	334	241
土地	8,835	8,883
建設仮勘定	416	563
有形固定資産合計	22,089	22,755
無形固定資産		
のれん	519	472
その他	499	458
無形固定資産合計	1,018	930
投資その他の資産		
投資有価証券	1,119	1,357
長期貸付金	0	0
繰延税金資産	251	256
その他	403	421
貸倒引当金	△17	△24
投資その他の資産合計	1,757	2,011
固定資産合計	24,865	25,696
資産合計	59,827	52,118

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,726	5,614
短期借入金	880	1,330
リース債務	61	61
未払金	4,591	3,452
未払酒税	9,971	4,959
未払法人税等	1,021	78
賞与引当金	58	421
役員賞与引当金	51	38
設備関係支払手形	453	1,007
その他	1,283	598
流動負債合計	25,100	17,561
固定負債		
長期借入金	9,020	8,180
長期預り金	3,306	3,418
リース債務	94	48
退職給付引当金	1,244	1,253
資産除去債務	135	136
繰延税金負債	306	382
その他	144	522
固定負債合計	14,252	13,941
負債合計	39,352	31,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,576	5,576
利益剰余金	6,147	6,226
自己株式	△559	△562
株主資本合計	18,110	18,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61	211
繰延ヘッジ損益	12	1
その他の包括利益累計額合計	74	213
少数株主持分	2,289	2,213
純資産合計	20,474	20,615
負債純資産合計	59,827	52,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	59,827	60,232
売上原価	48,504	49,620
売上総利益	11,323	10,612
販売費及び一般管理費	9,689	9,396
営業利益	1,633	1,215
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	16
受取賃貸料	58	57
為替差益	—	50
負ののれん償却額	42	0
雑収入	32	36
営業外収益合計	149	161
営業外費用		
支払利息	185	151
雑損失	46	28
営業外費用合計	232	180
経常利益	1,550	1,196
特別利益		
固定資産売却益	0	9
受取補償金	113	—
国庫補助金等受贈益	173	—
負ののれん発生益	50	29
その他	1	3
特別利益合計	339	42
特別損失		
固定資産除売却損	27	117
減損損失	79	—
投資有価証券評価損	65	—
その他	3	28
特別損失合計	175	145
税金等調整前四半期純利益	1,715	1,093
法人税等	833	550
少数株主損益調整前四半期純利益	881	542
少数株主利益	49	24
四半期純利益	832	518

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	881	542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	152
繰延ヘッジ損益	△9	△11
その他の包括利益合計	61	141
四半期包括利益	943	683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	894	657
少数株主に係る四半期包括利益	49	26

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	バイオエ タノール	合計			
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	53,263	2,920	2,555	292	755	59,787	40	—	59,827
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	—	—	1	—	△1	—
計	53,264	2,920	2,555	292	755	59,788	40	△1	59,827
セグメント利益又は セグメント損失(△)	750	151	544	207	△32	1,622	10	—	1,633

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	バイオエ タノール	合計			
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	52,824	3,156	3,034	286	879	60,181	51	—	60,232
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	1	—	—	—	3	—	△3	—
計	52,826	3,157	3,034	286	879	60,185	51	△3	60,232
セグメント利益又は セグメント損失(△)	115	23	951	201	△82	1,208	6	—	1,215

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年12月期 第3四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

平成25年11月8日

1. 要約連結損益計算書

百万円未満切捨て

	前第3四半期 連結累計期間 自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 9月30日	当第3四半期 連結累計期間 自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 9月30日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	53,263	52,824	△ 438	99.2
加工用澱粉事業	2,920	3,156	236	108.1
酵素医薬品事業	2,555	3,034	479	118.7
バイオエタノール事業	755	879	124	116.5
不動産事業その他	333	337	4	101.2
売上高	59,827	60,232	405	100.7
売上原価	48,504	49,620	1,116	102.3
売上総利益	11,323	10,612	△ 710	93.7
販売費及び一般管理費	9,689	9,396	△ 292	97.0
酒類事業	750	115	△ 634	15.4
加工用澱粉事業	151	23	△ 128	15.2
酵素医薬品事業	544	951	406	174.6
バイオエタノール事業	△ 32	△ 82	△ 49	—
不動産事業その他	218	207	△ 11	95.0
営業利益	1,633	1,215	△ 417	74.4
営業外収益	149	161	11	107.8
営業外費用	232	180	△ 51	77.7
経常利益	1,550	1,196	△ 354	77.1
特別利益	339	42	△ 297	12.5
特別損失	175	145	△ 29	83.2
税金等調整前四半期純利益	1,715	1,093	△ 622	63.7
法人税等合計	833	550	△ 283	66.0
少数株主損益調整前四半期純利益	881	542	△ 339	61.5
少数株主利益	49	24	△ 25	48.9
四半期純利益	832	518	△ 313	62.3
1株当たり四半期純利益※円	12.89	8.26	△ 4.63	64.1
減価償却費	1,759	1,470	△ 289	83.6

2. セグメント別売上高

百万円未満切捨て

	前第3四半期 連結累計期間 自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 9月30日	当第3四半期 連結累計期間 自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 9月30日	増減(△)	前年対比(%)
焼酎	28,894	28,666	△ 228	99.2
(甲 類 焼 酎)	(11,434)	(11,771)	(337)	(103.0)
(乙 類 焼 酎)	(17,460)	(16,894)	(△ 565)	(96.8)
チ ュ ー ハ イ	5,565	5,635	70	101.3
清 酒	5,407	5,167	△ 239	95.6
合 成 清 酒	2,875	2,688	△ 187	93.5
み り ん	423	389	△ 33	92.0
ア ル コ ー ル	4,611	4,687	75	101.6
洋 酒	4,423	4,716	292	106.6
そ の 他	1,061	873	△ 187	82.3
酒 類 計	53,263	52,824	△ 438	99.2
加 工 用 澱 粉	2,920	3,156	236	108.1
酵 素 医 薬 品	2,555	3,034	479	118.7
不 動 産	292	286	△ 6	97.7
バ イ オ エ タ ノ ー ル	755	879	124	116.5
そ の 他	40	51	10	126.7
合 計	59,827	60,232	405	100.7

3. 利益増減要因

百万円未満切捨て

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	△ 634	人件費など販管費の減+290 売上高減少による総利益減△40 苫小牧工場減価償却費の減+60 原材料コストの上昇による原価増△810 製品構成の影響等△134
加工用澱粉事業	△ 128	原価上昇による利益減
酵素医薬品事業	406	輸出酵素売上高増加による利益増
バイオエタノール事業	△ 49	原価上昇による利益減
不動産事業その他	△ 11	
営業利益	△ 417	
営業外収益	11	為替差益
営業外費用	51	支払利息の減少
経常利益	△ 354	
特別利益	△ 297	前年:国庫補助金等受贈益、受取補償金
特別損失	29	前年:減損損失 当年:固定資産処分損
税金等調整前四半期純利益	△ 622	
法人税等	283	
少数株主損益調整前四半期純利益	△ 339	
少数株主利益	25	
四半期純利益	△ 313	

4. 要約連結貸借対照表

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成24年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 平成25年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,572	1,055	△ 516	67.2	季節要因による 売上高減
受取手形及び売掛金	23,655	14,346	△ 9,308	60.6	
たな卸資産	8,050	9,341	1,291	116.0	
繰延税金資産	833	726	△ 107	87.1	
その他	890	966	75	108.5	
貸倒引当金	△ 40	△ 16	24	-	
流動資産合計	34,962	26,421	△ 8,541	75.6	
建物	7,081	6,919	△ 162	97.7	東京工場等 設備投資による増
土地	8,835	8,883	47	100.5	
その他	6,171	6,951	780	112.6	
有形固定資産計	22,089	22,755	666	103.0	
無形固定資産	1,018	930	△ 88	91.3	
投資有価証券	1,119	1,357	238	121.3	時価の上昇
長期前払費用	163	170	6	104.2	
繰延税金資産	251	256	5	102.1	
その他	240	250	10	104.4	
貸倒引当金	△ 17	△ 24	△ 7	-	
投資その他の資産計	1,757	2,011	254	114.5	
固定資産合計	24,865	25,696	831	103.3	
資産合計	59,827	52,118	△ 7,709	87.1	

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成24年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 平成25年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,726	5,614	△ 1,112	83.5	季節要因による 売上高減(割戻減) 季節要因による 売上高減 未払法人税、未払消費税の減
短期借入金	880	1,330	450	151.1	
未払金	4,591	3,452	△ 1,139	75.2	
未払酒税	9,971	4,959	△ 5,011	49.7	
その他	2,930	2,205	△ 725	75.3	
流動負債合計	25,100	17,561	△ 7,538	70.0	
長期借入金	9,020	8,180	△ 840	90.7	
その他	5,232	5,761	528	110.1	
固定負債合計	14,252	13,941	△ 311	97.8	
負債合計	39,352	31,503	△ 7,849	80.1	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	－	100.0	
資本剰余金	5,576	5,576	－	100.0	
利益剰余金	6,147	6,226	79	101.3	
自己株式	△ 559	△ 562	△ 2	－	
株主資本合計	18,110	18,187	76	100.4	
その他有価証券評価差額金	61	211	150	345.1	時価の上昇
繰延ヘッジ損益	12	1	△ 11	13.9	
その他の包括利益累計額合計	74	213	139	287.5	
少数株主持分	2,289	2,213	△ 75	96.7	
純資産合計	20,474	20,615	140	100.7	
負債純資産合計	59,827	52,118	△ 7,709	87.1	

5. 連結業績予想

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 自 平成24年 1月 1日 至 平成24年12月31日	当連結会計年度 自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	76,566	76,147	△ 419	99.5
加工用澱粉事業	4,057	4,371	313	107.7
酵素医薬品事業	3,249	3,808	559	117.2
バイオエタノール事業	1,046	1,222	175	116.8
不動産事業その他	446	449	2	100.6
売上高	85,367	86,000	632	100.7
売上原価	68,883	70,563	1,679	102.4
売上総利益	16,483	15,436	△ 1,047	93.6
販売費及び一般管理費	13,624	12,986	△ 637	95.3
酒類事業	1,770	1,053	△ 716	59.5
加工用澱粉事業	207	88	△ 119	42.4
酵素医薬品事業	688	1,181	492	171.6
バイオエタノール事業	△ 85	△ 152	△ 66	－
不動産事業その他	279	280	0	100.0
営業利益	2,859	2,450	△ 409	85.7
営業外損益	△ 87	△ 50	37	－
経常利益	2,772	2,400	△ 372	86.6
特別損益	△ 51	△ 331	△ 279	－
税金等調整前当期純利益	2,721	2,068	△ 652	76.0
法人税等合計	1,390	910	△ 479	65.5
少数株主損益調整前当期純利益	1,330	1,158	△ 172	87.0
少数株主利益	79	58	△ 20	73.6
当期純利益	1,251	1,100	△ 151	87.9

6. 予想売上高

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 自 平成24年 1月 1日 至 平成24年12月31日	当連結会計年度 自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
焼酎	41,585	41,212	△ 372	99.1
(甲 類 焼 酎)	(16,407)	(16,691)	(283)	(101.7)
(乙 類 焼 酎)	(25,178)	(24,521)	(△ 656)	(97.4)
チ ュ ー ハ イ	7,472	7,600	128	101.7
清 酒	8,279	8,056	△ 223	97.3
合 成 清 酒	4,253	3,968	△ 285	93.3
み り ん	644	612	△ 32	94.9
ア ル コ ー ル	6,106	6,364	257	104.2
洋 酒	6,776	7,075	299	104.4
そ の 他	1,447	1,257	△ 190	86.9
酒 類 計	76,566	76,147	△ 419	99.5
加 工 用 澱 粉	4,057	4,371	313	107.7
酵 素 医 薬 品	3,249	3,808	559	117.2
不 動 産	388	389	0	100.2
バ イ オ エ タ ノ ー ル	1,046	1,222	175	116.8
そ の 他	58	60	1	103.2
合 計	85,367	86,000	632	100.7